

柴 五郎伝記

風雪をのりこえて

かなしいできごと

五郎が、母や祖母そは、妹たちと、
永久えいきゆうに別れることになったのは、
慶応四年（一八六八年）八月二十
一日のことでした。その前日には、
西軍による会津藩総攻そうこうげきの命令
が出されていきました。

